

しょうらいのゆめ

将来の夢

future dream



七重小学校 6年
野本 菜奈さん

わたしの将来の夢は学校の先生になることです。先生になって勉強を分かりやすく教えたいです。

きっかけは、算数の授業の時に自分の考えを説明することがあって、わたしの説明を聞いた友達みんなが「あっ！そうか」「なるほど」と納得してくれたことでした。とてもうれしくて、人に勉強を教えるって楽しいと思えました。先生になったら、難しい内容も分かりやすく教えて「勉強が楽しい」と言ってもらえるように、わたし自身も勉強を楽しみながらがんばっていきます。



イラスト
地域活動支援センター
「はあとぼっぼ」 ほん太さん

ばんどう文芸

短歌

【評】 重たげな軍服まといし六十七年脱がせてやりたし亡父への思いが表現されている。服を脱がせても名譽の戦死である。が、その名譽もむなしなものだ。

重たげな軍服まといし六十七年脱がせてやりたし亡父への思い
法師戸 大関 笑子

終戦日今年ふたたびめぐり来て顔知らぬ父偲びておりぬ
長須 吉澤 ちか

被爆地の長崎の坂墓原に送りの盆の提灯ゆらぐ
大崎 市村 栄子

外つ国とスポーツ愛しし夫なれば遺影に向けやる五輪の映像
駒 内海 妙子

広報の歌壇の常連「森田さん」の訃報が届く友の母にて
幸田新田 大澤千代子

手のひらに露の白玉掬いたる芋の葉走る小さな虹色
沓掛 木村 愛子

眼閉じ順を待つ身の長椅子にズシリとひびく短パンの少女の
逆井 鈴木 さわ

明日の身を指に託せる手技の道五十余年の月日流るる
沓掛 木村 良江

法面で祭り囃子を聞きながら友と見ている夜空の星座
山 飯村 卓也

丹精こめて作りしこの野菜ヤンチャカラスに先を越されぬ
長須 倉持 春子

暑き夜五輪の金に沸きにけり
矢作 米島 欣司

【評】 誰もが熱狂したロンドンオリンピック、日本選手団の活躍に国中が沸いた。中でも銀メダルの卓球三人娘苦勞が実った笑顔の中に涙が光っていた。中でも

湯浴して古い浴衣を出してみる
借宿 木村 歌子

縹雲を別つ川ひかり
岩井 林 きよ子

田を渡る夕べの風に涼みけり
長須 吉沢 とみ江

特攻の基地に詣づる夏帽子
岩井 中川 達男

髪束ねグラスを掲ぐ祭の夜
矢作 茂呂 忠男

白菜の種詩く指の泥まみれ
長須 吉澤 ちか

満開の蓮を見ている祖母と孫
山 飯村 卓也

ひまわりのやうに明るき嫁来たる
長谷 滝本 和子

朝顔の短き命開きけり
辺田 押川まつえ

新涼や筑波の見える街に住み
岩井 齊藤 隆

※8月号に掲載した短歌 倉持かよ子さんの作品中、「絹靴」は「絹菜」、俳句 鹿野谷環さんの作品中、「伺ひあひ」は「向いあい」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

短歌・俳句の作品を募集します！
皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。
選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230